

サッチング刃の取り付け方法

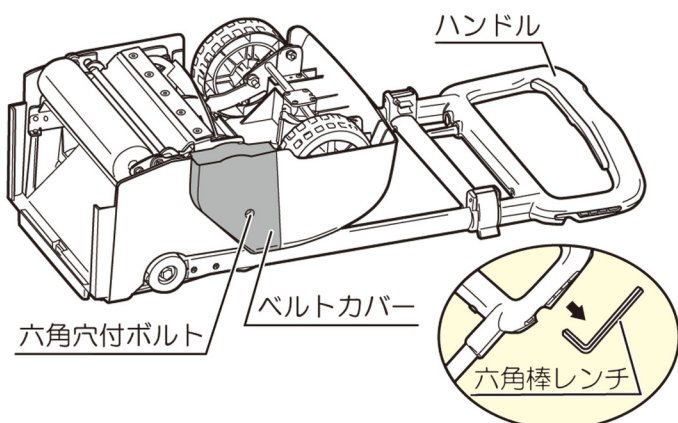
⚠ 警告

- ・刃物交換のときはスイッチを切り、電源プラグを必ず電源コンセントから抜いてください。充電式の場合は、電池パックを取外してください。不意な始動によるけがの原因になります。
- ・刃物交換の際は、必ず手袋などで手を保護し、刃先に十分注意してください。けがの原因になります。

1 ベルトカバー、ベルト、防じんプレートの取外し

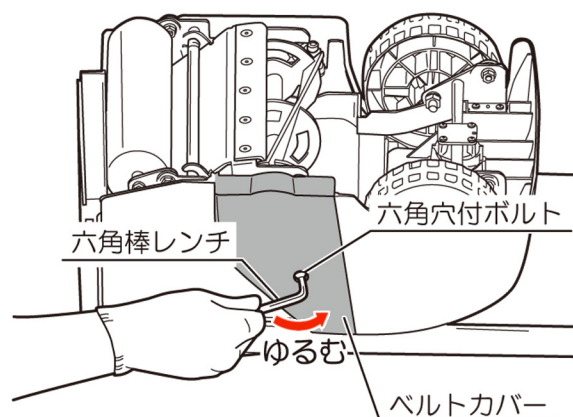
① 六角棒レンチを取出します。

六角棒レンチ（5mm）はハンドルに収納してあります。



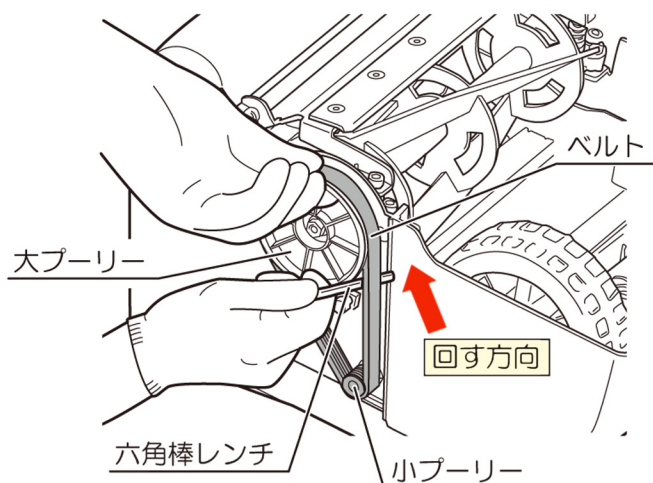
② ベルトカバーを取外します。

六角棒レンチで六角穴付ボルトをゆるめます。



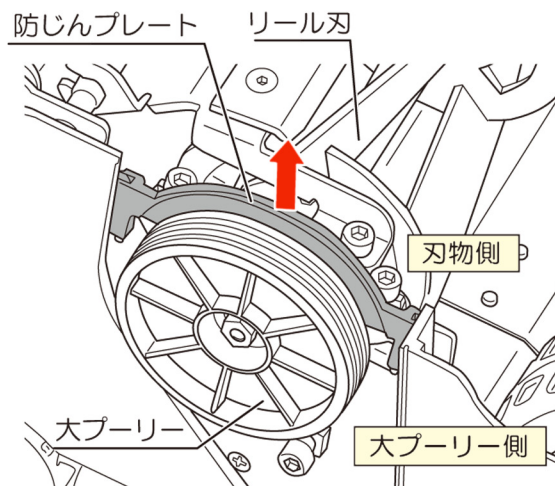
③ プーリーからベルトを取外します。

六角棒レンチをベルトと大プーリーの間にはさみ、ベルトを外側にねじりながら、矢印の方向に回して、大プーリー側からベルトを外します。



④ 防じんプレートを取外します。

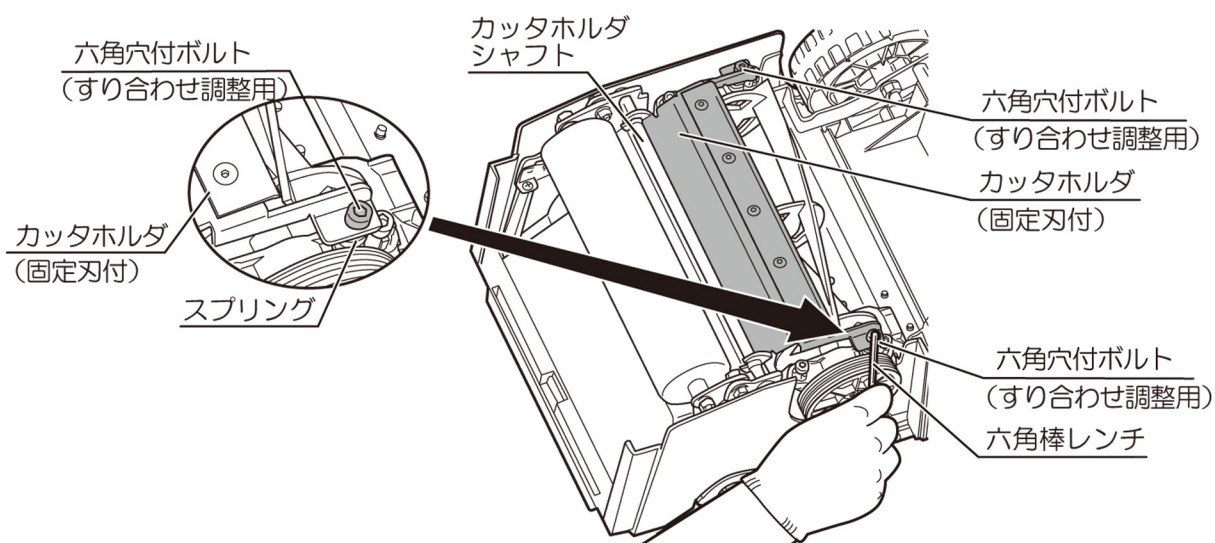
⚠ 防じんプレートの向きを確認しておいてください。



2 カッタホルダ（固定刃付）の取外し

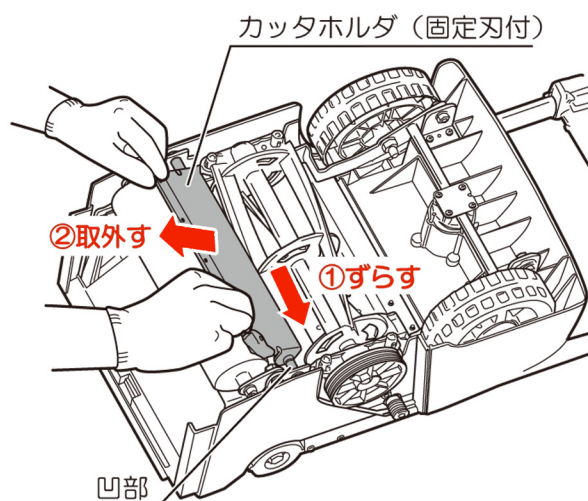
① 六角穴付ボルト（2本）をゆるめ、取外します。

六角棒レンチで六角穴付ボルト（すり合わせ調整用）2本をゆるめ、六角穴付ボルト、カッタホルダ（固定刃付）、スプリングの順に取外します。



② カッタホルダ（固定刃付）を取外します。

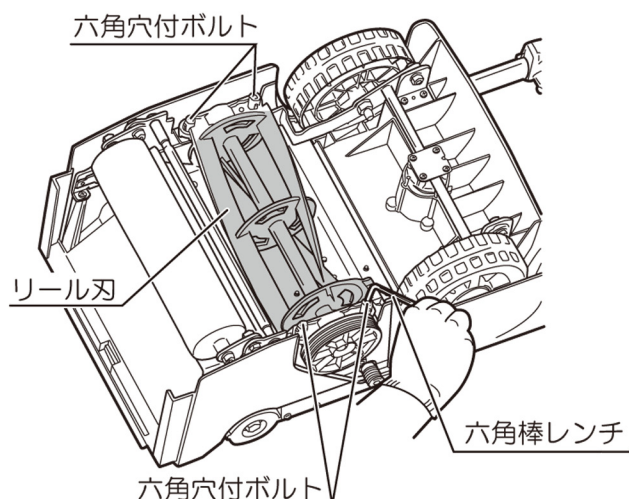
カッタホルダは矢印①の方向にずらして、カッタホルダシャフトの凹部から取外します。



3 リール刃（回転刃）の取外し

① 六角穴付ボルト（4本）をゆるめ、取外します。

六角棒レンチで六角穴付ボルト（4本）をリール刃の刃先に注意しながらゆるめ、取外します。



② リール刃を取外します。

リール刃を持上げ、リール刃を取出します。



リール刃、ワッシャ、ベアリング、ベアリングホルダ、大プーリーが一緒に外れます。

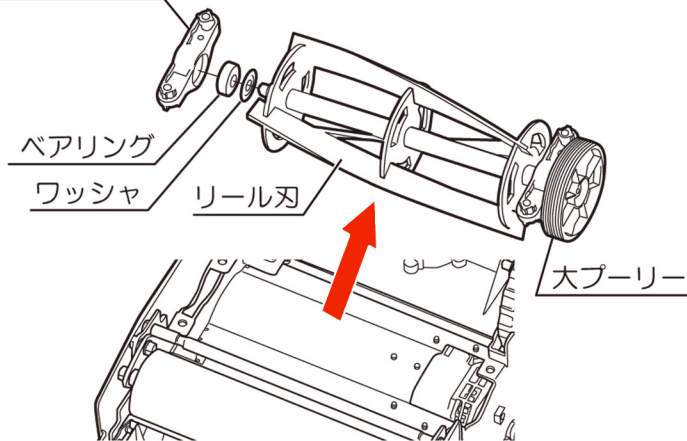
ベアリングホルダ

ベアリング

ワッシャ

リール刃

大プーリー



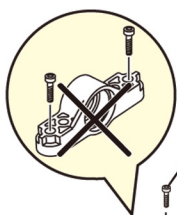
サッチング刃セットの取付け

1 サッチング刃セットの取付け

① サッチング刃セットを本体に取付けます。



- ・ 取付けの際に、ワッシャ、ベアリング、ベアリングホルダが外れることがあります。
- ・ ワッシャ、ベアリング、ベアリングホルダの順番と向きに注意して取付けてください。



六角穴付ボルト

ワッシャ (凹がサッチング刃側)

サッチング刃

ベアリング

ベアリングホルダ

ワッシャ

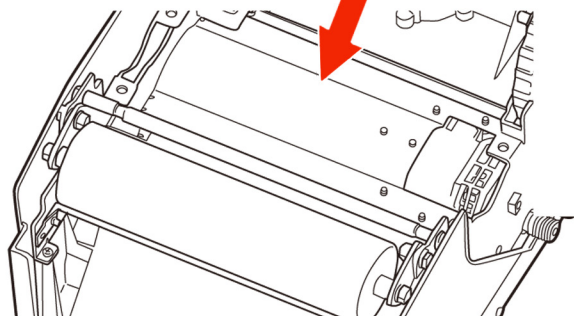
(凹がサッチング刃側)

ベアリング

ナット

大プーリー

ベアリングホルダ



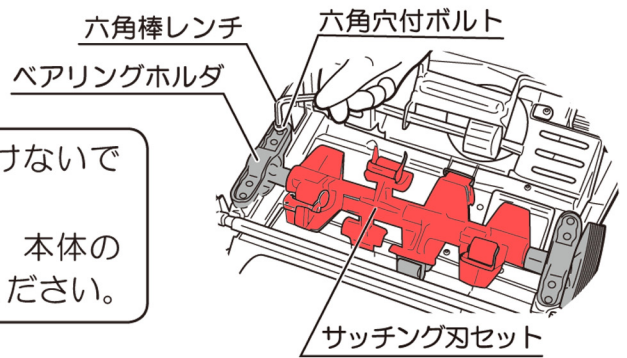
- ・ LM-2300, LM-2800, BLM-2300 をご使用の場合は、サッチング刃セットを本体に取付ける前に、同梱の大プーリー (LM-2300, LM-2800, BLM-2300 用) に付替えてください。
- ・ 大プーリーはお手持ちのスパナ (10mm) でナットをゆるめて取外してください。

サッチング刃セットの取付け

② ベアリングホルダを固定します。
六角棒レンチで六角穴付ボルト4本を締
付けます。



- ・ カッタホルダ（固定刃付）は取付けないで
ください。
- ・ サッチング刃セットを回転させて、本体の
各部に接触しないことを確認してください。

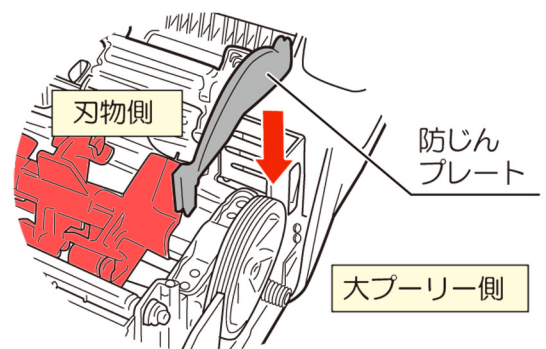
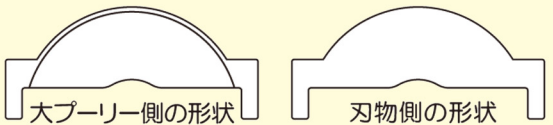


2 防じんプレートの取付け

防じんプレートを取付けます。

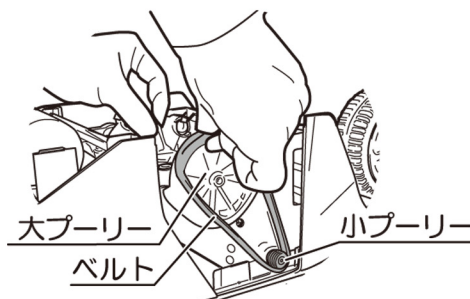
防じんプレート

円弧部分に凹凸がある面が大プーリー
側になります。



3 ベルトの取付け

プーリーにベルトを取付けます。

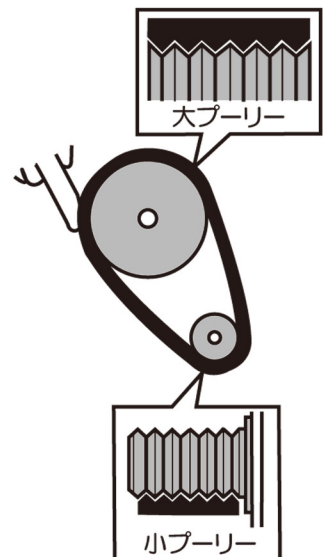
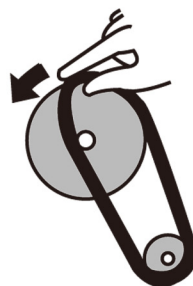
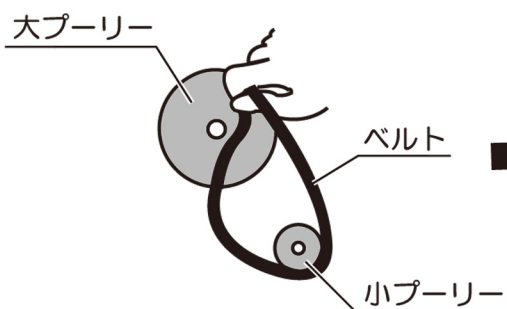


(取付け方)

① 小プーリーの溝にベルト
を確実に引っ掛けます。

② ベルトを大プーリーの溝に
引っ掛けながら回し、確実に
溝に入れていきます。

③ 大、小プーリーの溝に正し
く入っているか、確認してく
ださい。



4 ベルトカバーの取付け

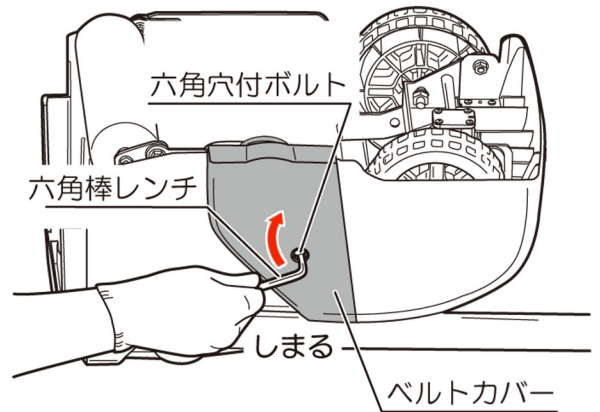
⚠ 注意

- ・使用するときには、必ずベルトカバーを取付けてください。
けがの原因になります。

- ① 六角棒レンチで六角穴付ボルトを締付けます。
- ② 六角棒レンチ（5mm）をハンドルに収納します。



六角棒レンチは確実に収納してください。
収納が悪いと六角棒レンチが脱落し、紛失するおそれがあります。



サッチングの使用法

- 1 刈込み高さは調整ダイヤルを 10 ~ 25mm に設定してください。

※まず 25mm に設定し、サッチの取れない場合は徐々に高さを低くして作業してください。

- 2 通常の芝刈りと同じ要領で作業してください。



刈込み高さを 10mm より低く設定すると、芝やサッチング刃などを傷めるおそれがあります。

- サッチングはシーズン中に月 1 回程度行なってください。



過剰なサッチングは芝を枯らすおそれがあります。